

令和4年度全国学力・学習状況調査結果の概要について

1 実施概要

- (1) 実施日 令和4年4月19日（火）
- (2) 対象学年 小学校第6学年・中学校第3学年
- (3) 実施教科等

ア 教科に関する調査

- ・小学校第6学年：国語、算数、理科
- ・中学校第3学年：国語、数学、理科

注：「主として『知識・技能』に関する問題」と「主として『活用』に関する問題」とを一体的に問う問題が出題されている。

注：理科は3年に1度調査を実施。本来は昨年度実施される予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により本年度実施。

イ 質問紙調査

- ・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する児童生徒に対する調査
- ・学校における指導方法に関する取組等の学校に対する調査

2 平均正答率の状況（京都市含む）

	国語		算数・数学		理科	
	京都府	全国	京都府	全国	京都府	全国
小学校	68	65.6	65	63.2	64	63.3
中学校	69	69.0	52	51.4	49	49.3

3 結果の概要

- 小学校、中学校ともに、全ての教科で平均正答率が全国平均以上である。
- 京都府においては、授業におけるICT機器の使用頻度が全国に比べて高く、また、調べる場面、意見を交換する場面、考えをまとめ発表する場面等、授業における様々な場面での活用頻度も全国に比べて高い。